

平成 16 年 3 月 29 日

持続型社会研究協議会の発足について
～ 東大と企業群が連携 / エネルギー・環境・経済のトリレンマを解決～

東京大学生産技術研究所
東京大学大学院工学系研究科総合研究機構社会連携推進室

東京大学の生産技術研究所と工学系研究科総合研究機構は、大学と企業が対話を行いながら、それぞれの強みを生かして、相乗効果を発揮し、科学技術の向上と産業競争力の強化を通じて広く社会に貢献するために「未来開拓連携」という新しいスキームによる産学連携をスタートさせます。

その第 1 弾として、生産技術研究所と、工学系研究科総合研究機構社会連携推進室は、石川島播磨重工業株式会社、株式会社東芝、株式会社日立製作所、三菱重工業株式会社の 4 社と、持続型未来社会に対するビジョンを構築・共有し、これを実現することを通じて社会に貢献することを目的として、「持続型社会研究協議会」を発足させます。

本日、6 者の合意にもとづき、その協議会規約に署名をしました。(平成 16 年 3 月 29 日 午後 2 時 ; 於 東京大学)

生産技術研究所は、工学領域のほぼ全分野をカバーする体制により、分野の壁を越えた、あるいは総合的な立場から、基礎研究にとどまることなく実技術への結実を目指しております。また、社会連携推進室は、工学系研究科の学外組織との連携を推進する窓口です。その活動の最初の試みとしての「持続型社会研究協議会」では、大学院工学系研究科・情報理工学系研究科にまたがる機械系 3 専攻（機械工学、産業機械工学、知能機械情報学）が責任専攻として研究成果の社会的活用を目指します。

本協議会の具体的な活動項目は次のとおりです。

- (1) 社会の持続・発展を可能とするビジョンの設定
- (2) ビジョンに基づく未来社会のグランドデザインの策定
- (3) グランドデザインからのバックキャストによる長期的な技術ロードマップの策定
- (4) 上記技術ロードマップに基づく、必要な連携計画の立案と実施

本協議会が取り扱う当面のテーマは、「持続型社会実現のための循環型エネルギー技術」とします。今後、早期に、上記のグランドデザインとロードマップを策定し、社会や国に提言するとともに、本協議会のコミットメントとしてその実現を目指します。

本件に関するお問い合わせ先：

東京大学生産技術研究所 板倉周一郎 教授
(電話 : 5452-6671 FAX : 5452-6672 e-mail : sitakura@iis.u-tokyo.ac.jp)
東京大学工学系研究科機械工学専攻 鹿園直毅 助教授
(電話 : 5841-8850 FAX : 5841-8850 e-mail : shika@thtlab.t.u-tokyo.ac.jp)

以 上